

もくじ

- 2 3月定例会概要・議案審議質疑
- 6 一般質問
- 11 臨時会概要
- 12 予算特別委員会
- 15 常任委員会等の活動報告
- 16 ちょっと一言、編集後記ほか



3月28日から神戸線が就航

はなまき市議会だより

花の風

第66号

令和3年5月1日

議案審議

副市長に八重樫和彦氏を選任



八重樫和彦 副市長

新年度予算案を除く議案の審議を3月5日に行い、東和高齢者創作館を廃止する花巻市高齢者創作館条例の一部を改正する条例や、火葬場の使用料を改める花巻市営火葬場条例の一部を改正する条例、令和2年度花巻市一般会計補正予算(第28号)など34の議案について審議し、いずれも全会一致で可決しました。

また、定例会最終日には副市長の選任、教育長および教育委員の任命に関する議案が追加提案されました。副市長に八重樫和彦氏(新任)、教育長に佐藤勝氏(再任)、教育委員に中村弘樹氏(再任)について、それぞれ全会一致で同意しました。

主な可決議案や質疑は、次のとおりです。

花巻市高齢者創作館条例の一部を改正する条例

可決

要旨・・・耐震診断の結果、耐震性能を確保しておらず今後の利活用が見込めないことから、東和高齢者創作館を廃止し、所要の改正をしようとするもの。

質疑

○質問・・・施設の活用状況を伺う。

答弁・・・月2回程度陶芸サークルで約10人の利用のみであり、今後同サークルは石鳥谷高齢者創作館で石鳥谷陶芸サークルと一緒に活動する予定である。

辺地に係る総合整備計画の策定に関し議決を求めることについて

可決

要旨・・・横志田辺地、滝田辺地、大迫辺地それぞれに総合整備計画を定めるもの。この計画策定によって市道や消防施設等の整備に国の有利な財源が活用できる。

質疑

○質問・・・辺地要件に該当していながら、いまだに計画が策定されていない辺地が5カ所ほどある。これらの辺地計画はいつ策定されるのか。

答弁・・・東和、北小山田、北前田、外谷地そして八日市についても計画を策定できるが、この先事業を見ながら、活用できる事業が出てきた場合に計画を新たに策定しようと考えている。

令和3年第1回定例会

令和3年度一般会計予算を修正可決

J R花巻駅東西自由通路関連予算を削除



賛否が拮抗した令和3年度花巻市一般会計予算の修正案の採決。賛成多数により修正案を可決しました

令和3年第1回花巻市議会定例会は、2月26日から3月17日までの20日の日程で開かれました。

定例会最終日、予算特別委員会委員長が令和3年度予算について審査の結果を報告。令和3年度花巻市一般会計予算については、「花巻駅東西自由通路整備基本計画追加調査業務」が含まれた測量調査等の業務委託料2603万2千円を都市計画費から減額した修正案のとおり可決すべきものとして報告しました。

採決の前に討論が行われ、修正案に賛成の立場からは「事業実施自体を否定するものではないが、もっと広い範囲で市民の意見を求め、市民参画を図るべき」という考えが示されました。また、修正案に反対の立場からは「アンケートの結果※から、およそ80%もの市民が事業に賛成している」等の考えが示されました。

採決の結果、起立多数により修正案を可決。修正案で減額した以外の予算案は全会一致で可決し、令和3年度花巻市一般会計当初予算は488億9861万7千円となりました。

※住民説明会で行ったアンケートの回答者は56人。うち約80%が賛成。

賛成討論

・市民クラブ 高橋 修 議員

事業の実施自体を否定するものではないが、もっと広い範囲で市民や不動産事業者等から意見を求め、市民参画を図るべき。それを踏まえたうえでの測量調査であれば、大迫・石鳥谷・東和も含めたより多くの市民や団体からも納得する理解が得られるのではないかと。

また、補助金ありきで建設を急ぐのではなく、橋上化の年間の維持費がどれくらいかかるのかを十分に分析し、市の人口が減少した場合でも自主財源等で施設を維持できるようにし未来へ引き継ぐべきものである。

反対討論

・明和会 佐藤峰樹 議員

アンケートの結果※から、およそ80%の市民が事業の実施に賛成している。十分に調査を行い事業の素案を示すことが自治体の責任である。

・無会派 藤井幸介 議員

温泉施設が駅西に集中しているのに駅西口がないのはおかしいという声がある。

・平和環境市民クラブ 照井省三 議員

駅はまちの顔であり、まち中の活性化と花巻市全体のまちづくりに重要な事業である。

・無会派 大原 健 議員

駅はそのまちの顔であり、シンボルである。地下連絡通路は築40年以上経過し老朽化している。

一般会計予算修正案に対して↓

採決の結果、賛成多数（賛成14・反対11）により修正案を可決

議員発議の意見書を可決

国立病院の機能強化を求める意見書

地域の方々の暮らしと健康を守るため、次の要望を付した意見書を可決し、国の関係機関へ提出しました。

1 コロナ等の感染症や大規模災害から国民のいのちを守るため、国立病院を機能強化すること。

(1) 国の責任において、国立病院に「新興・再興感染症対策」に十分に対応できる専門病床を設置し、人工呼吸器やECMO（人工心肺装置）等の医療機器の整備をすすめること。

(2) 「大規模災害」等の発生時においても、患者・国民に万全な医療が提供できるよう国立病院の機能強化を図ること。

2 国立病院の機能強化に必要な財源は、国の責任で確保すること。

3 国立病院の機能強化を図るために、医師、看護師をはじめ全ての職員を増員すること。

後期高齢者医療費の窓口負担割合引き上げを伴う医療制度改定一括法案の撤回を求める意見書

後期高齢者の医療費窓口負担の引き上げを行わないことを求める意見書を可決し、国の関係機関へ提出しました。

政府は75歳以上が支払う現行1割の医療費窓口負担を2割負担へと倍加することを柱とした医療制度改定一括法案を決定し、国会に提出しました。

この法案は、高齢者の負担を重くし、現役世代の負担を軽くするためといいますが、高齢者の医療費負担増は、大幅な受診抑制を引き起こし、高齢者の暮らしと命、健康を守るうえで大きな影響を及ぼしかねません。

よって、国においては、窓口負担2割導入法案を撤回し、後期高齢者の医療費窓口負担の引き上げを行わないことを強く要望します。

※意見書全文は市ホームページに掲載しています。

賛否が分かれた議案等の審議結果

議案 38	令和3年度花巻市一般会計予算（修正案）
議案 39	令和3年度花巻市国民健康保険特別会計予算
議案 40	令和3年度花巻市後期高齢者医療特別会計予算
陳情 1	国立病院の機能強化を求めることについて
意見書案 2	後期高齢者医療費の窓口負担割合引き上げを伴う医療制度改定一括法案の撤回を求める意見書
意見書案 3	国立病院の機能強化を求める意見書

会派名	市民クラブ						明 和 会				花巻クラブ				平和環境 市民クラブ	日本共産党花巻 市議会議員団	会派に所属 しない			審議結果								
議員名	横田 忍	佐藤 現	伊藤盛 幸	高橋 修	瀬川義 光	内館桂	鎌田幸 也	佐藤峰 樹	盛岡耕 市	藤原伸	伊藤源 康	藤原晶 幸	羽山み 子	佐藤明	本館憲 一	近村晴 男	照井省 三	若柳良 明	阿部一 男		久保田 彰孝	照井明 子	櫻井肇	菅原ゆ かり	藤井幸 介	大原健		
議案 38 (修正案)	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	●	●	可 決	
議案 39	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	可 決	
議案 40	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	可 決	
陳情 1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	採 択
意見書案 2	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	可 決
意見書案 3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	可 決

○は賛成、●は反対。議長は表決に加わりません。

花巻市営火葬場条例の一部を改正する条例

可決

要旨 …火葬に要する費用と火葬場の使用料との乖離を解消し均衡を図るため、市外居住者の火葬場の使用料を実費相当額に改めようとするもの。

質 疑

- 質問…この条例改正は、しみず斎園の料金が変わったことにより、大迫斎場、石鳥谷斎場、東和斎場の3カ所の使用料を改正するものなのか。
答弁…そのとおりである。
- 質問…北上地区広域行政組合においては、現在の使用料2万円を3万円にするという内容か。
答弁…同組合議会において、死体1体当たり3万円に使用料を改定したもの。
- 質問…大迫斎場、石鳥谷斎場、東和斎場は4万7千円で、しみず斎園の使用料とは違うが、理由を伺う。
答弁…それぞれに火葬の実費相当額が現行の使用料よりも多くなっていることから、実費相当額に近い金額としたもの。
- 質問…大迫斎場、石鳥谷斎場、東和斎場に対する市外からの利用者の状況はどのようになっているか。
答弁…令和元年度は大迫4件、石鳥谷19件、東和が1件となっている。
- 質問…市民が市外で火葬をする場合の金額はいくらか。
答弁…盛岡市では13歳以上が5万円、13歳未満は3万5千円。矢巾町では10歳以上は5万円、10歳未満は3万5千円となっている。
- 質問…花巻地域の市民と大迫地域、石鳥谷地域、東和地域の市民の火葬料金に違いがあるのか。
答弁…大迫、石鳥谷、東和についてはしみず斎園での使用料は管外となり、花巻地域の市民より割高となっている。その差額については、しみず斎園使用料補助金により差額は補填しているため、市民ということでは同額となっている。

令和2年度花巻市一般会計補正予算(第28号)

可決

要旨 …事業の決算見込みによる整理、国の補正予算に対応した事業など予算措置を要する経費についての補正。歳入歳出からそれぞれ18億3,518万1千円を減額し、総額650億5,873万9千円とするもの。

質 疑

- 質問…財政調整基金からの繰入金16億2,163万2千円の減額により、本年度の同基金からの繰入金はゼロである。この要因は何か伺う。
答弁…ふるさと納税の約30億円を財源として一般事業に活用したことで、同基金を取り崩すことなく全額戻すこととした。

一般質問

3月定例会では、13人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

令和3年第1回花巻市議会定例会 一般質問一覧（登壇順）

高橋 修 議員 (市民クラブ)	① J R花巻駅自由通路（橋上化）整備について ② 救急活動について ③ 消防指令センターの広域化について
盛岡 耕市 議員 (明和会)	① 愛宕町地区の排水について ② 後川周辺の環境問題について ③ 市民の家について ④ G I G Aスクール構想について
佐藤 明 議員 (花巻クラブ)	① 企業誘致について ② 農業振興について
照井 省三 議員 (平和環境社民クラブ)	① 市長施政方針について ② 動物の多頭飼育崩壊について
久保田彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	① J R花巻駅自由通路（橋上化）整備について ② 新花巻図書館の建設場所について
佐藤 現 議員 (市民クラブ)	① 災害時の対応について ② J R花巻駅自由通路（橋上化）整備について
羽山るみ子 議員 (花巻クラブ)	① 市政情報について ② 花巻市史について ③ 道路整備について ④ 新型コロナウイルス感染症対策について
若柳 良明 議員 (平和環境社民クラブ)	① 大迫地域の辺地計画について ② 亀ヶ森小学校について ③ 新型コロナウイルス感染症対策に従事する職員について ④ 市役所内のパワーハラスメントについて
照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	① 行政のデジタル化について ② 教育のデジタル化について ③ 花巻市自殺対策計画について
櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	① 市長施政方針について ② 国民健康保険税負担における子どもの均等割免除について ③ 生活保護について
菅原ゆかり 議員 (会派に所属しない)	① 子育て支援について ② 帯状疱疹ワクチンについて
藤井 幸介 議員 (会派に所属しない)	① 市長施政方針について ② 国土強靱化地域計画について ③ ソーシャル・インパクト・ボンド（S I B）について
大原 健 議員 (会派に所属しない)	① 市長施政方針について ② マイナンバーカードについて ③ 復興教育について ④ S D G sの運用について

除雪支援

Q 藤井幸介 議員
今冬は豪雪となったが、除雪作業が困難な高齢者世帯への除雪支援はどのようになっているか伺う。

A 市長

市の支援として、シルバー人材センターへの委託事業により、低料金で利用できる方法と、地域の総合事業による生活支援、コミュニティ会議負担の有償ボランティア除雪支援がある。除雪が困難な場合、区長を通して、市の道路課にご相談いただきたい。



除雪が困難な方に支援を実施しています

J R花巻駅自由通路（橋上化）

Q 高橋 修 議員

J R花巻駅自由通路（駅橋上化）整備は予算があまりにも高額であり、コロナ禍の中で優先度も低いことから、実施を見送るべきではないか。

A 市長

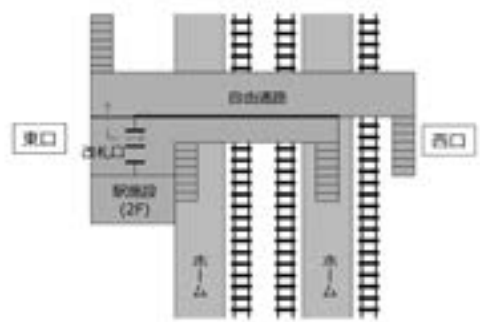
J R花巻駅自由通路（駅橋上化）整備は、駅前を中心としてまち中の魅力を高め、住む場所、働く場所として当市を選んでもらうことが非常に重要であると考えており、有利な国の補助制度が受けられるうちに、実現に向けて取り組んでいきたい。コロナ対策と両方取り組むことが必要と考える。

Q 高橋 修 議員

予算審議を経る前に住民説明会を実施し、賛成・反対のアンケートを行うことは予算審議の中立性を欠くのではないか。

A 市長

J R花巻駅自由通路（駅橋上化）整備について駅近隣地域で行った住民説明会の中でアンケートは、事業についての賛否のほか、参加者の意思や感想を聞いたものであり、事業実施の可否の判断を参加者に委ねる意図で行ったものではない。今後も議員や市民と意見交換をして進めたい。



J R花巻駅東西自由通路（半橋上化）整備イメージ図

Q 佐藤 現 議員

J R花巻駅自由通路（駅橋上化）整備の早期実現について伺う。

A 市長

花巻駅西口の利便性向上と、人口減少社会において市街地の魅力を高め、住む場所、働く場所として選ばれるまちづくりに必要な事業と考えており、事業効果という観点からも早期の完成は市全体においても重要視している。なお、国の16億円程度の補助金と合併特例債の発行を予定していることから、発行期限である令和12年度までには完成させたいと考えている。

Q 久保田彰孝 議員

J R花巻駅自由通路（駅橋上化）整備によって、駅前のにぎわいの創出と活性化はどのようにして実現するのか伺う。

A 市長

自由通路整備により駅西地区の住民や通勤通学する人の利便性が増し、東西の人の流れが円滑になる。花巻駅は橋上化で新しく整備され、周

新型コロナウイルス感染症対策

Q 櫻井 肇 議員

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種において医師、看護師確保にめどが立っているのか伺う。

A 市長

令和2年12月14日にワクチン接種事業の説明を花巻市医師会に行い、協力への了解をいただいた。

集団接種に当たっては休診となる医院が多い水曜日・木曜日・土曜日の午後実施することなどを確認し、医師会からは総合花巻病院や県立病院などとの連携や救急体制の確保について意見をいただいている。



花巻保健センターに設置された新型コロナウイルス感染症ワクチン接種対策室

Q 照井省三 議員

ワクチン供給の絶対量が少ない中、3万4千人いる高齢者のうち、接種の優先順位をどのように考えているのか伺う。

A 市長

国の示す順位は、医療従事者、65歳以上の方、基礎疾患のある方、高齢者施設等の従事者、60歳から64歳の方となっております。自治体はこれを変更できない。一般的には高齢者の方は死亡率が高い傾向にある。そのことからすると市としても考えなければならぬが、市のみで判断することはできないものである。

新花巻図書館

Q 大原 健 議員

新花巻図書館の建設について、幅広く市民の意見を聞く機会の設定はどのように行われるのか伺う。

A 市長

コロナ禍において、大人数が集まって意見を聞くことは難しいと考えている。現在検討しているのは、図書館利用者やボランティア、障がい者団体、子育て世代やPTA関係者、商工業関係者のほか、学校関係者、図書館司書、学芸員などからも専門的な意見を聞く機会を開きたいと考えている。

Q 久保田彰孝 議員

新花巻図書館を単独で整備することと理解している。総合花巻病院跡地に建設すべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 市長

令和2年7月から10月

排水対策

Q 盛岡耕市 議員

後川に隣接する愛宕町地区は、大雨時に排水問題が原因による床下浸水がたびたび起こる。今後の対策を伺う。

A 市長

当該地区は法務局の地図と現地が合わない地図混在のため、土地所有者が明確でなく、排水ポンプを設置する用地を確保することができない現状にある。今後、地区住民と話し合いの機会を設けるなど対応を検討していく。

带状疱疹ワクチン

Q 菅原ゆかり 議員

50歳以上から罹患率が上昇する带状疱疹のワクチン接種費用を助成する考えはないか伺う。

にかけて7回のワークショップを行い、12月には新花巻図書館整備特別委員会の報告を受けた。令和3年1月から2月にかけて、オンラインでの意見交換会を3回行った。建設場所については、まだ市民のコンセンサスが出来上がっていない。



安全確保が指摘されている花巻市総合体育館に通じる高速道路下の市道

道路整備

Q 羽山るみ子 議員

安心安全確保のため、花巻市総合体育館西側道路の拡幅および歩道整備を行う考えはないか伺う。

A 市長

带状疱疹予防ワクチンは平成28年3月から50歳以上の方が任意接種として受けることが可能となった。現在、厚生労働省では带状疱疹ワクチンの有効性、安全性、期待される効果等に関するデータ収集を行い、定期予防接種の必要性について検討を行っている段階である。国の動向を注視しながら検討していく。

亀ヶ森小学校の活用

Q 若柳良明 議員

亀ヶ森小学校閉校後の活用について伺う。

A 市長

地域の要望もあり、施設の改修等を行い、令和4年4月から亀ヶ森振興センターとして利用できるように進めている。体育館は社会体育館として、グラウンドは地域の

A 市長

地域や周辺高校からの要望も出されておらず、高速道路を横断するボックスカルバート内の幅は4メートルで通行自体は問題ない。

令和3年度、体育館周辺道路において交通量調査を実施し、現状把握に注意していく。

多胎妊娠婦支援

Q 菅原ゆかり 議員

子育て世代包括支援センターにおける多胎妊娠婦支援の取り組みについて伺う。

A 市長

同じ状況を経験した先輩のアドバイスを聞いたり、情報を共有したりできる場として「花巻ふたごの会」が作成した冊子を渡して同会を紹介している。また保健センターや市の関係部署のほか、医療機関などの関係機関と連携をとりながら対象

者に寄り添った支援をしていく。



「花巻ふたごの会」が作成した冊子

成年後見制度

Q 藤井幸介 議員

成年後見制度の充実に向け、令和4年度に中核機関を設置するとしているが、どのような内容なのか伺う。

A 市長

成年後見制度の利用促進を図るため、地域連携ネットワークの構築や中核機関の設置が市町村の努力義務とされた。中核機関は権利擁護の必要な要支援者への相談対応、

A 教育長

小中学校では、教科、道徳、特別活動の趣旨や児童生徒の実態や発達段階に応じ「SOS」の出し方に関する教育」が適切に実施されている。

復興教育

Q 大原 健 議員

東日本大震災から10年が経過する。決して忘れてはならないことと考えるが、復興教育はどのように行われるのか伺う。

A 教育長

「いわての復興教育」は「いきる」「かかわる」「そなえる」の3つの教育的価値と「かけがえのない生命」「自然との共生」「価値ある自分」など21項目

災害ごみ

Q 佐藤 現 議員

大規模災害時の災害ごみの仮置き場や、最終処分を定める災害廃棄物処理計画の進捗状況について伺う。

A 市長

仮置き場は、市有地において面積、地形等の条件により候補地を精査している。最終処分については、通常の廃棄物処理施設によるほか、県内外の廃棄物処理施設での広域的な処理を想定している。また、災害廃棄物処理計画については、令和4年度の早い時期に仮置き場候補地を示し、住民との意見交換をしたうえで策定したい。

国民健康保険税

Q 櫻井 肇 議員

国は令和4年度から国保税における未就学児の均等割の5割軽減の方針を示している。市は減免額、対象年齢等独自の支援を講じるべきと考えるが、対応を伺う。

A 市長

国保税に係る子どもの均等割軽減は、少子化対策の観点から、国から詳細な内容が示され、未就学児の均等割5割軽減が明らかになった段階で、市独自の上乗せ支援に対する国保財政への影響も見据えながら、対象年齢の拡大や負担額の上乗せ支援について検討する。

令和3年第1回 第2回 第3回臨時会

令和3年第1回、第2回および第3回花巻市議会臨時会を開催しました。第1回臨時会では令和2年度花巻市一般会計補正予算の専決処分3議案と条例改正、一般会計補正予算それぞれ1議案を審議。また第2回臨時会では令和2年度一般会計補正予算の専決処分及び補正予算議案を審議。第3回臨時会では条例の一部を改正、令和2年度一般会計補正予算および令和3年度一般会計補正予算の3件について審議し、いずれも提案のとおり承認及び可決しました。

※補正予算の専決処分＝補正予算は議会の議決を経て決定しますが、緊急の場合、市長は議会の議決を経ないで補正予算を編成し執行する権限が地方自治法で認められています。この場合、市長は次の議会で専決処分した内容を報告し承認を得なければなりません。

◇令和3年第1回臨時会(2月2日)

審議した議案	内 容	審議結果
○令和2年度一般会計補正予算(第22号)の専決処分 14億9,992万8千円を増額	・イーハトーブ花巻応援寄付金(ふるさと納税)10億円の増額と返礼品関係予算4億9,992万8千円の増額 専決処分日 令和2年12月23日	承認
○令和2年度一般会計補正予算(第23号)の専決処分 2億円を増額	・大雪に伴う市道の除雪委託料を2億円増額。除雪予算は5億円を確保 専決処分日 令和3年1月6日	承認
○令和2年度一般会計補正予算(第24号)の専決処分 2億2,186万3千円を増額	・新型コロナウイルスワクチン接種に係る準備経費の計上、失業者生活見舞金及び除雪委託料の追加。除雪予算は7億円を確保 専決処分日 令和3年1月20日	承認
○花巻市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例	・令和3年度以降の返還免除型奨学金(はなまき夢応援奨学金)の貸与条件を緩和	可決
○令和2年度一般会計補正予算(第25号) 1億8,194万4千円を増額	・新型コロナウイルスワクチン接種事業、感染症対策経費の追加、医療ケア児等非常用発電機貸与事業費など	可決

◇令和3年第2回臨時会(2月12日)

審議した議案	内 容	審議結果
○令和2年度一般会計補正予算(第26号)の専決処分 2億円を増額	・大雪に伴う市道の除雪委託料を2億円増額。除雪予算は9億円を確保 専決処分日 令和3年2月8日	承認
○令和2年度一般会計補正予算(第27号) 2億9,429万4千円を増額	・新型コロナウイルスワクチン接種事業、中小企業持続支援事業、観光・物産事業者等緊急対策事業等、新型コロナウイルス感染症対策経費など	可決

◇令和3年第3回臨時会(3月24日)

審議した議案	内 容	審議結果
○花巻市介護保険条例の一部を改正する条例	・新型コロナウイルス感染症の影響により一定程度収入が減少した被保険者に対し、令和3年度中に納期限が到来する介護保険料の減免について特例を定める	可決
○令和2年度一般会計補正予算(第29号) 2億786万9千円を増額	・中小企業持続支援事業、観光・物産事業者等緊急対策事業など	可決
○令和3年度一般会計補正予算(第1号) 4,249万5千円を増額	・大雪により被害を受けた農業用ビニールハウス等へ補助する生産施設等整備事業、失業者支援事業、中小企業持続支援事業など	可決

自治体の デジタル化

Q 照井明子 議員

複数の自治体の情報システムを集約し共同利用・標準化する国が進める自治体クラウド導入の可否を伺う。

A 市長

災害に備えて、データの安全性を確保する目的での外部センター管理運用・利用のクラウド化は調査検討している。

総務省が計画している基幹系17業務システムの共通化は、自治体コストの点から国が主導権を持ち開発することは歓迎する。採用するかどうかは決めているわけではない。

市職員の休職

Q 若柳良明 議員

精神疾患による休職者の実態と今後の職場復帰者数、退職者数について伺う。

A 市長

平成23年度4人、24年度6人、25年度5人、26年度8人、27年度9人、28年度2人、29年度7人、30年度7人、令和元年度8人、2年度2月末で12人。10年間で実人数は43人となっている。復職している職員が14人、退職した職員が15人、復職したがその後退職した職員が3人となっている。

情報発信

Q 羽山るみ子 議員

分かりやすい情報の提供ということで各種情報を見える化し、市民のサークル活動などの紹介も含め、みんなが立ち寄りやすい場所に設置する考えはないか伺う。

A 市長

イトーヨーカドー内の花巻市情報発信センターぷらっと花巻においてイベント活用や定期的な情報発信をしているが、ス

市民の家

Q 盛岡耕市 議員

本庁舎建設のため昭和45年に移築された市民の家は、耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いとして休館している。今後の在り方を伺う。

A 市長

市民の家は耐震構造指標が極めて低い数値のため、利用停止としている。移築前は市庁舎としても使用されたことがあり、歴史的観点から整備し、保存すべきかどうか、市民や専門的な意見も聞きながら検討、調査を進める方向で考えている。

企業誘致

Q 佐藤 明 議員

企業誘致は市の活性化につながるものである。本市の産業団地の現状

および今後の計画について伺う。

A 市長

市内14カ所の産業団地のうち12カ所の分譲が完了。全体の分譲率は95%であり、残りは第2工業団地など約9ヘクタールで、引き合いはあるがコロナ禍で停滞している。新たな工業団地として花南地区の33ヘクタールを対象とした基本計画の策定、排水系統の調査を実施している。

多頭飼育崩壊

Q 照井省三 議員

犬・猫の多頭飼育の崩壊で、地域住民の生活環境が脅かされるといことが起きているが、その要因について伺う。

A 市長

中部保健所に確認したところ、犬・猫の繁殖制限措置を実施しないことや、野良猫に対しての無責任な餌やりが主な要因

農業

Q 佐藤 明 議員

近年、高齢化による農業従事者の減少が著しい。新規就農者の確保に向けた募集、説明会など取り組みの成果について伺う。

A 市長

新規就農者の確保のため、JA花巻などで構成する「花巻ワンストップ就農相談窓口」で農地の確保、栽培技術の習得、補助事業の活用等の相談に対応している。

実績は、平成30年からの3年間で17人が就農。令和3年度以降の就農や研修の予定者は13人である。

予算特別委員会

令和3年度 一般会計予算 修正案を可決

予算特別委員会が設置され、3月10日から12日にわたり、令和3年度花巻市一般会計予算と5件の特別会計予算等について審査を行いました。

令和3年度花巻市一般会計予算に対して内館桂委員、本館憲一委員、照井明子委員が連名で修正案を提出。修正案は一般会計予算の花巻駅東西自由通路整備に関連する予算2603万2千円を削除し、歳入歳出の合計を488億9861万7千円とするものです。

採決の結果、賛成多数により修正案を可決すべきものと決しました。また、修正箇所を除いた一般会計予算および5件の特別会計予算等も原案のとおり可決すべきものと決しました。

【修正案に反対討論】

阿部 一男 議員

アンケートの結果から、およそ80%の市民が事業の実施に賛成している。また、西口というのは非常に広い。西大通りから笹間の方までつながっている。圧倒的に人が住んでいる場所なので、地域の発展に本当に直結することができると考える。

【修正案に賛成討論】

高橋 修 議員

事業の実施自体を否定するものではないが、もっと広い範囲で市民や不動産事業者などから意見を求め、市民参画を図るべき。

また、年間の維持費がどれくらいかかるのかを十分に分析し、市の人口が減少した場合でも自主財源等で施設を維持できるようにし未来へ引き継ぐべきものである。

審査における主な質疑、答弁の内容は次のとおりです。

◎予約応答型乗合交通

【質問】 予約応答型乗合交通導入検討調査業務は、対象地域は決まっているのか？

【答弁】 効果的な交通手段について、地域の実情に応じた適切な地域交通の導入を検討する調査であり、対象地域は湯口、湯本、矢沢、宮野目の各地域としている。

◎移住定住促進

【質問】 テレワークモニターの調査分析について、どのような予測を立てて事業を行うものか？



整備を予定しているイトーヨーカドー隣接のバス待合所

◎公共交通確保

【質問】 イトーヨーカドー隣接のバス待合所整備の詳細は？

【答弁】 新婚生活のスタートを支援する目的で、1世帯60万円と定めた。この支給の条件として、婚姻日における年齢が夫婦共に39歳以下で世帯所得400万円未満の世帯とし、令和3年度は5件分の予算化をした。



◎男女共同参画推進

【質問】 花巻市職員の女性幹部の登用の状況は？

【答弁】 令和2年度の課長級以上の管理職の割合は、83人に対して女性11人で13.3%となっている。令和3年度に向けては6人の登用を内示した。男女というよりもそれぞれの持っている個性や能力、多様性を評価しながら登用していくべきと考えている。

◎都市再生推進事業

【質問】 J R花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備の調査結果を見て、事業を断念することもあるのか。また、この事業で人口の社会増になるのか？

【答弁】 調査の結果、著しくコストが高くなるようなことになれば、当然検討する必要がある。人口の社会増につなげるため、インフラ整備、自由通路を整備したい。

◎障がい者地域生活支援拠点等整備事業

【質問】 精神障がい者がここ3年で100人ほど増えている。相談員を何人増員するのか？

【答弁】 市の相談支援センターの相談員を2人とする予定である。また、市内の相談支援事業所は7カ所あり、一般相談を委託して対応している。



花巻学童クラブとひまわり学童クラブが統合され、新たに若葉学童クラブとして整備されます

◎学童クラブ施設整備事業

【質問】 若葉学童クラブ定員180人に対し、必要な支援員の人数は？

【答弁】 クラスに相当する支援単位は4支援で、1支援当たり2人の支援員が必要。1人は資格がなくても良いとされており、最低でも8人は必要である。

◎中小企業持続支援事業

【質問】 中小企業売上アップ応援QRコード決済は市民から好印象と思うが、現在の実績と次年度の計画はどうなっているか？

【答弁】 令和2年度中では2回目となるQRコード決済キャンペーンは、令和2年12月から令和3年3月7日現在で決済回数は16万1753回、決済額は7億8048万円、市が負担するキャッシュバックは1億3500万円となっている。

令和3年度は8月以降を想定している。

◎新型コロナウイルスワクチン接種事業

【質問】 医師や看護師を除く関係者は医療従事者には含まれていないのか？

【答弁】 優先接種の中の医療従事者の範囲について

は、新型コロナウイルス感染症患者に直接医療を提供する施設の医療従事者、その搬送に関わる救急隊員、患者と接する保健所職員を含むとされている。

◎火災予防充実強化事業

【質問】 住宅用火災警報器の設置率向上に向けた令和3年度の取り組みについて伺う。

【答弁】 大型電気量販店等の集客が望めるようなところで、設置率向上に向けたPR活動を行う。住宅用火災警報器の設置が義務化されてから10年が経過し、今後は本体の交換を推進したい。

◎観光情報発信事業

【質問】 F D Aが神戸線を新たに就航するが、神戸市に向けて情報発信する計画は予算化されているか？



名古屋・小牧空港からいわて花巻空港に到着したF D Aの旅客機。折り返し、神戸線として運航されます

◎部活動適正化促進事業

【質問】 市内中学校の部活動指導員の数、複数の学校による合同チーム数、今後の部活指導の在り方は？

【答弁】 市内11中学校に23人の部活動指導員がいる。合同チーム数は年度や大会によって異なっている。

部活動を地域スポーツに移行することを念頭に、「部活動のあり方検討会議」に地域の関係者も入れて進めていく。

◎学校地域共同連携事業

【質問】 コミュニティ・スクールを導入に当たり、地域コーディネーター配置の考え方は？

【答弁】 コミュニティ・スクールを中学校区単位で設置したい。地域コーディネーターは中学校区単位で1人または複数人配置し、地域人材や学校の動きが分かっている方になっていただいている。



市の有形文化財に指定されている熊谷家住宅

◎文化財保護活用事業

【質問】 文化財保護費の拡充内容は？

【答弁】 新規事業として、有形文化財と天然記念物の修理や防災経費を補助対象とし、交付限度額を50万円から200万円に引き上げる。無形文化財指定の団体が使用する楽器、道具等の新調・修理に対して補助する。

◎小中高医療費助成事業

【質問】 市の医療費助成事業には所得制限がある。盛岡、宮古、大船渡、奥州、一関、陸前高田、八幡平市は所得制限を撤廃しているが、当市もこれに倣う予定はないか？

【答弁】 医療費助成事業は国の施策として、全国一律の制度の実現を要請している。乳幼児以外は所得制限による自己負担はあるが、子どもの医療費助成を市として独自に高校生まで実施しており、市民税非課税世帯の自己負担はない。

◎特定不妊治療費助成事業

【質問】 一般の不妊治療については県内の4つの自治体で助成をしており、上限は10万円となっている。本市でも助成できないか？

【答弁】 一般の不妊治療の必要性や要請数、実際に一般不妊治療を受診している

方で経済的に困難な部分があるかどうかについて調査したうえで、何ができるのか検討していきたい。

◎就労支援事業

【質問】 ジョブカフェ花巻の運営で、原則として35歳未満の若年層の求職者となるが、35歳未満という根拠は？

【答弁】 本市では平成22年に市独自で設置し、国の事業を模したことから35歳未満と定めている。しかしながら、令和2年度2月末までの相談件数は、35歳以上の方の相談が約50%となっている。35歳未満にこだわっているものではなく、案内の仕方について改善していきたいと考えている。

◎保育士確保対策

【質問】 市内で必要としている保育士の数は？

【答弁】 令和3年4月時点の採用状況は、市内法人保育園で52人の募集に対し採



有害鳥獣対策アドバイザーは、電気柵設置等の講習にも対応します

用した人数が19人、採用充足率が36・5%となっている。令和2年4月時点では53人の募集に対し32人採用、60・4%の充足率となっている。おり、大幅に落ち込んでいる。

◎有害鳥獣被害対策事業

【質問】 予算は令和2年度より1千万円ほど増額になっているが、アドバイザー1人を常駐させるということか？

【答弁】 令和3年度に新たに雇用を考えている有害鳥獣対策アドバイザーは、農村林務課にフルタイムで勤務していただく予定としている。

陳情・意見書審査

3月定例会では、総務常任委員会が第2号陳情、文教福祉常任委員会が第1号陳情および意見書案第2号の審査を行いました。審査の結果、第2号陳情は継続審査、第1号陳情は賛成多数で採択、意見書案第2号は否決すべきものに決しました。

第1号陳情（採択）

国立病院の機能強化を求めることについて

審査において、採択すべきとの立場の委員からは「国立病院機構花巻病院は、公衆衛生や感染症医療の担い手のほか、重症心身障がい者等の受け入れや大規模災害時の対応など、地域医療に重要な役割を果たしている」等の意見が出されました。

不採択とすべきとの立場の委員からは、「国立病院機構花巻病院の処遇に関する問題が前々からあったのであれば、もっと早く陳情するべきだったのではないだろうか」等の意見が出されました。

採決した結果、賛成多数で採択すべきとなりました。

意見書案第2号（否決）

後期高齢者医療費の窓口負担割合引き上げを伴う医療制度改定一括法案の撤回を求める意見書の提出について

審査において、「高齢者医療費の負担増が受診抑制を引き起こし、重篤化することになりかねない」等の賛成意見が出された一方で、「現役世代は3割負担していることから高齢者も協力するべきではないか」等の反対意見が出されました。採決した結果、否決すべきものに決しました。

文教福祉常任委員会では否決すべきものとされましたが、定例会最終日の本会議で委員長報告を行い、採決を行った結果、意見書案第2号は可決しました。

常任委員会等の活動報告

【総務常任委員会】

- ◇2月19日（金）
 - *協議 花巻市議会基本条例第13条及び第14条に基づく説明資料の作成を求める事業の選定について
- ◇3月8日（月）
 - *陳情審査 市民参画条例の制定を求めることについて
 - ▽審査結果…継続審査
- ◇4月26日（月）
 - *陳情審査 市民参画条例の制定を求めることについて

【文教福祉常任委員会】

- ◇2月19日（金）
 - *協議 花巻市議会基本条例第13条及び第14条に基づく説明資料の作成を求める事業の選定について
- ◇3月8日（月）
 - *意見書審査 後期高齢者医療費の窓口負担割合引き上げを伴う医療制度改定一括法案の撤回を求める意見書の提出について
 - ▽審査結果…否決

【産業建設常任委員会】

- ◇2月19日（金）
 - *協議 花巻市議会基本条例第13条及び第14条に基づく説明資料の作成を求める事業の選定について
- ◇3月9日（火）
 - *所管事務調査 大雪及び強風による農業被害について
- 【議会改革推進会議】
 - ◇3月15日（月） *議会改革検討事項について
 - ◇4月20日（火） *議会改革検討事項について



ふじたて 藤館 えりな 英梨菜さん
(花巻北高校3年)

花巻市の未来へ ちょっと一言。



よしだ 吉田 まり 真理さん
(石鳥谷町好地)

国際交流の盛んな花巻へ

あなたが誇る花巻、日本の文化は何ですか。私は米国での留学中、様々な土地で様々な人と関わる中で、米国の文化を深く学ぶと同時に、日本舞踊やブレイズを通して、花巻や日本の文化の素晴らしさを伝えることができました。飛行機で13時間離れた土地でこんなにも文化が違うこと、自分が伝えた文化

を喜んで受け入れてくれたこと、私はこの留学で多くの異文化を肌で感じました。グローバル化が進む今日、花巻が、より多くの人が異文化に触れることのできる、国際交流の盛んなまちになってほしいです。そして、より多くの人に花巻や日本の文化を誇ってもらいたいです。

住み良い花巻市とするために

私は、市民に優しい環境の整備と物質的満足が得られることの両立が、夢のあるまちづくりに直結すると思います。具体的には、若者がこの街に住みたい・住み続けたいと思うような商業施設や企業の積極的な誘致です。次に、子育て世代が子育て優先を前提とした働き方ができる環境の整備で

す。そして、シニア世代においては、日常生活に不便を感じることなく生きがいをもつて楽しく生きていける環境の整備です。居心地が良ければ人口流出を防ぐことが可能となり、施策により異世代交流の機会を増やすことで活気のある街になると確信します。

議会中継をスマホ・PCで視聴できます！

議会を傍聴に来られない方は、お持ちのスマートフォン、タブレットやパソコンからリアルタイム視聴ができるほか、録画配信もしています。

また、えふえむ花巻 FM78.7MHz では後日、録音した一般質問の音声を放送しています。

議会傍聴にぜひお越しを！

【3月定例会】

本会議の傍聴に訪れた方の延べ人数 41人

【6月定例会】

6月17日(木) 開会

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 0198-41-3598 (直通)

委員長 瀬川 義光
副委員長 藤井 幸介
委員 久保田 彰孝
委員 羽山 み子
委員 佐藤 峰樹
委員 佐藤 現
委員 伊藤 盛幸
委員 若柳 良明
委員 盛岡 耕市

【広報広聴特別委員会】

議論を深めることが必要ではないかと考える。
(若柳良明)

編集後記

今年の冬は例年に比べ降雪が多く、一般会計補正予算により除雪経費総額9億円を確保した▼令和3年第1回花巻市議会定例会の予算特別委員会において、令和3年度花巻駅東西自由通路関連予算の調査費を削除した修正案のとおり決した。本会議で採決の結果、調査費を削除する修正案のとおり可決された▼議会は、議員全員協議会で討議し、議論を深めることが必要ではないかと考える。